



①

第6回審議会以降の進捗について（報告）

■教育委員会定例会での報告

- 1月23日 適正規模・適正配置に係る審議経過について（報告）
パブリック・コメントの実施について（協議）
- 2月20日 在り方審議会第2回中間報告について（報告）
- 3月18日 パブリック・コメントの結果概要について（報告）

■パブリックコメントへの対応について

【結果】 7人からの計21件の意見提出

- 【概要】
- ・小規模・少人数学級のメリットを重視すべき
 - ・統廃合実施前に、十分な意見要望を聴取してほしい
 - ・通学時間の短縮をしてほしい
 - ・義務教育学校・大規模校は慎重に検討すべき
 - ・現在の環境も考え、早い学校再編をしてほしい

【対応】

- ・市ホームページに掲載
- ・教育政策室及び市政情報コーナーに配架
- ・広報かわぐち（令和8年4月号）に掲載

■川口市小・中学校適正規模適正配置基本方針（改訂版）の周知について

- 3月27日 市ホームページに公開
広報 かわぐち に関係記事を掲載
- 4月16日 市立学校長会議にて、全校配付・今後の方向性について教育政策室長より説明

②

第7回審議会にて審議をいただきたい内容

1 川口市小・中学校再編計画～かわぐち学びの未来創造プラン～について

- (1) 再編計画の方向性について
- ・基本方針に基づく計画であり、小中一貫・義務教育学校・
 - ・地域別再編プランを含む形で策定を進めることについて

- (2) 構成（案）について
- ・市民が見る視点でどのような項目が必要か

2 保護者・地域・学校（児童生徒・教職員）説明の進め方について

- (1) 説明項目や意見要望の聞き取りに際し、どのような項目が必要か

③

川口市の現状について

■資料3参照
R8.5.1調査より

確実に減少



26学級減

6年後は市全体で、
大規模校1校並みの減少

④

川口市の現状について

■基本方針の区分に基づく分類

小学校	区分	中学校
0	過大規模校（31～）	0
本町小、十二月田小、安行小 青木中央小、安行東小、木曾呂小 戸塚南小、中居小	大規模校（25～30）	0
38校	適正規模校（12～24）	21校
領家小9、芝樋ノ爪小11、東本郷 小11、東領家小9、桜町小11	小規模校（7～11）	元郷中9、仲町中8、芝西中11、榛 松中9、小谷場中9、在家中11
神根東小6、朝日西小6	過小規模校（～6）	0

【令和8年5月1日調査】

川口市立高等学校附属中、芝園学園中を除く

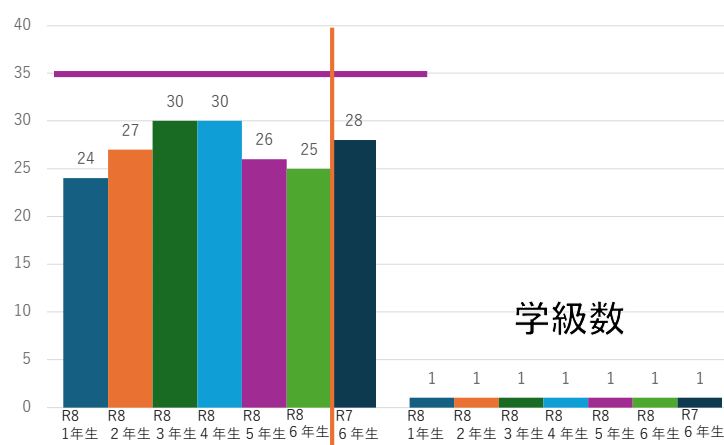
⑤

川口市の現状について

■基本方針に基づく過小規模校（6学級以下）2校

ア 神根東小学校 全校生徒 162人

学級数6（各学年1学級）



児童生徒推計上、学区に在住している児童の約半数が桜町小へ指定校変更している

122号線・298号線で分断、学区が広い
学区内中央に市街化調整区域あり
北側（石神）は戸塚南小へ
南側（赤山・新井宿）は桜町小へ

【懸念】

学区変更
をしても
他校へ

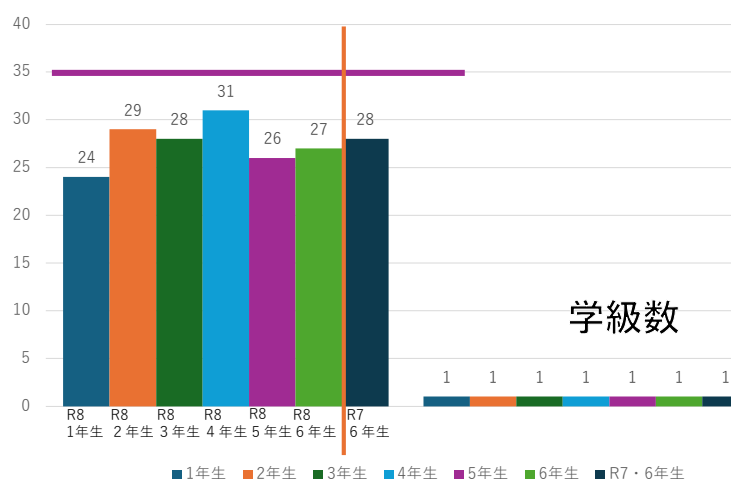
数年後には
子供の数が
さらに減る
見込み

⑥

川口市の現状について

■基本方針に基づく過小規模校（6学級以下）2校

イ 朝日西小学校 全校生徒 165人 学級数6（各学年1学級）



児童生徒推計上、学区に在住している児童自体が減少している（少子化地域）
十二月田小への指定校変更は数名

学区が狭い（2町会分しかない）
今後も大幅な増加は見込めない地域
近隣校との距離が近い

【懸念】

子供の数が
増えていく

十二月田
小中学校区が
過密化傾向
南平地区全体
の学区再編

⑦

川口市小中学校再編計画

～かわぐち学びの未来創造プラン（仮称）～

■再編計画とは

5年先・10年先…50年先の川口の学校や地域の姿を創造する計画

5年ごとに見直し



適正配置

- ・児童生徒数に見合った学校数の見直し
- ・地域の実情に合わせた学校配置

教育環境の充実

- ・質の高い学びの環境づくり
- ・施設設備の更新と新たな環境づくり

将来への対応


- ・少子化への備え
- ・地域の変化への備え

⑧

川口市小中学校再編計画 ～かわぐち学びの未来創造プラン（仮称）～

■再編計画とは

構成（案）について



- 1 はじめに
- 2 学校再編計画について
 - (1) 学校再編とは
 - (2) 学校再編計画～かわぐち学びの未来創造プラン～作成の目的
 - (3) 地域別再編推進プランとは
 - (4) 学校再編計画～かわぐち学びの未来創造プラン～の位置づけ
 - (5) 学校再編のメリット・デメリット
 - (6) 学校再編（統廃合）の進め方（基本方針より）
- 3 川口市小中学校再編計画～かわぐち学びの未来創造プラン～（案）
 - (1) 第1期計画 令和12年～令和16年
 - (2) 第2期計画 令和17年～令和22年
 - (3) 第3期計画 令和23年～令和28年
- 4 資料


**※今回は、構成案に関する審議をお願いします
後ほど具体的な内容について説明します。**

⑨

川口市小中学校再編計画 ～かわぐち学びの未来創造プラン～

川口市立小中学校適正規模・適正配置スケジュール（準備期間：5年、計画期間15年）

**■スケジュール
（再確認）**



取組内容	準備期間					第Ⅰ期再編計画期間						第Ⅱ期再編計画期間					第Ⅲ期再編計画期間								
	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044					
	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26					
川口市立小中学校 在り方審議会	★12月答申 令和7年1月～令和8年12月																								
川口市立小中学校 在り方検討委員会	審議会事務局 ・基本方針改定作業 ・再編計画策定作業					計画周知・広報 ・通学区域の調整 ・地域連絡協議会						第Ⅰ期再編計画（地域プラン）推進 ・基本方針の見直し・改定 ・第Ⅰ期地域プランの検討・改定					第Ⅱ期再編計画（地域プラン）推進 ・基本方針の見直し・改定 ・第Ⅱ期地域プランの検討・改定					第Ⅲ期再編計画（地域プラン）推進 ・基本方針の見直し・改定			
川口市立小中学校 適正規模・適正配置 基本方針（改定版）	★3月改定					基本方針に基づく取り組み ※国や県、市の施策の変更や児童生徒数の推計、学校再編の状況等に応じて見直し・改定の検討（5年単位）																			
（仮称）川口市立 小中学校再編計画	★9月策定 周知・調整期間					第Ⅰ期再編計画期間						第Ⅱ期再編計画期間					第Ⅲ期再編計画期間								
※地域別再編推進プラン （△△地区）	★9月策定 周知・調整期間					地域プランに基づく取り組み						地域プランに基づく取り組み					地域プランに基づく取り組み								
（仮称） 地域連絡協議会 ※対象となる地域・ 学校単位で設置	A地域 B地域 C地域					D地域 E地域 F地域						G地域 H地域 I地域													

⑩


川口市小中学校再編計画 ～かわぐち学びの未来創造プラン～（案）

課題地区・学校の整理

第1期プラン

第2期プラン

第3期プラン




【個別学校区別】	【地区別11→10】	【中学校区別】
神根東小 過小規模校の解消	戸塚地区 学区の整理と北小	新郷地区 学級数の減少
朝日西小 過小規模校の解消	芝地区 生徒減と学校数	芝前川地区 学区の再編
	神根地区 神根中と戸塚西中隣接	安行地区
	南平地区 学区内校数整理	鳩ヶ谷地区
	中央地区 過密化解消・学区整理	横曽根地区
	青木地区	仲町中学区
		在家・北中学区 施設隣接
		中居小・八幡木中学区 学校位置
		榛松中学区

⑪

地区別再編推進プラン（案）

A

地区



【児童生徒数・学級数】

学校名	学年	1	2	3	4	5	6
A小	児童数(学級数)	24(1)	27(1)	30(1)	30(1)	26(1)	25(1)
B小	児童数(学級数)	47(2)	39(2)	38(2)	38(2)	40(2)	49(2)
C小	児童数(学級数)	121(4)	169(5)	148(4)			
AA中	生徒数(学級数)	121(4)	169(5)	148(4)		特支なし	
BB中	生徒数(学級数)	264(8)	256(7)	270(7)		特支なし	
CC中	生徒数(学級数)	206(6)	185(5)	191(5)		特支なし	

【施設の概要】

学校名	施設概要	劣化状況評価						健全度
		屋上	外壁	仕内	電気設備	機械設備	躯体	
A小	舎52、舎49、舎39	B	B	B	C	B	70	
AA中	舎41、舎37、武25	B	B	B	C	C	66	
B小	舎54、舎45、舎5	A	B	B	B	C	73	
C小	舎25、舎25、館25	B	A	B	B	B	82	
BB中	舎25、館25	B	B	B	B	B	75	
CC中	舎48、舎44、武31	A	A	C	C	B	67	

【課題】

- 小周辺をカバーできる小学校がない。
- 小周辺に代替用地はない
- 学区が広く、北側・南側は近隣校に指定校変更している。
- 中と■中の距離が近い。
- 中では生徒があふれている。
- 中学区との学区再編
- 安全な通学路の確保

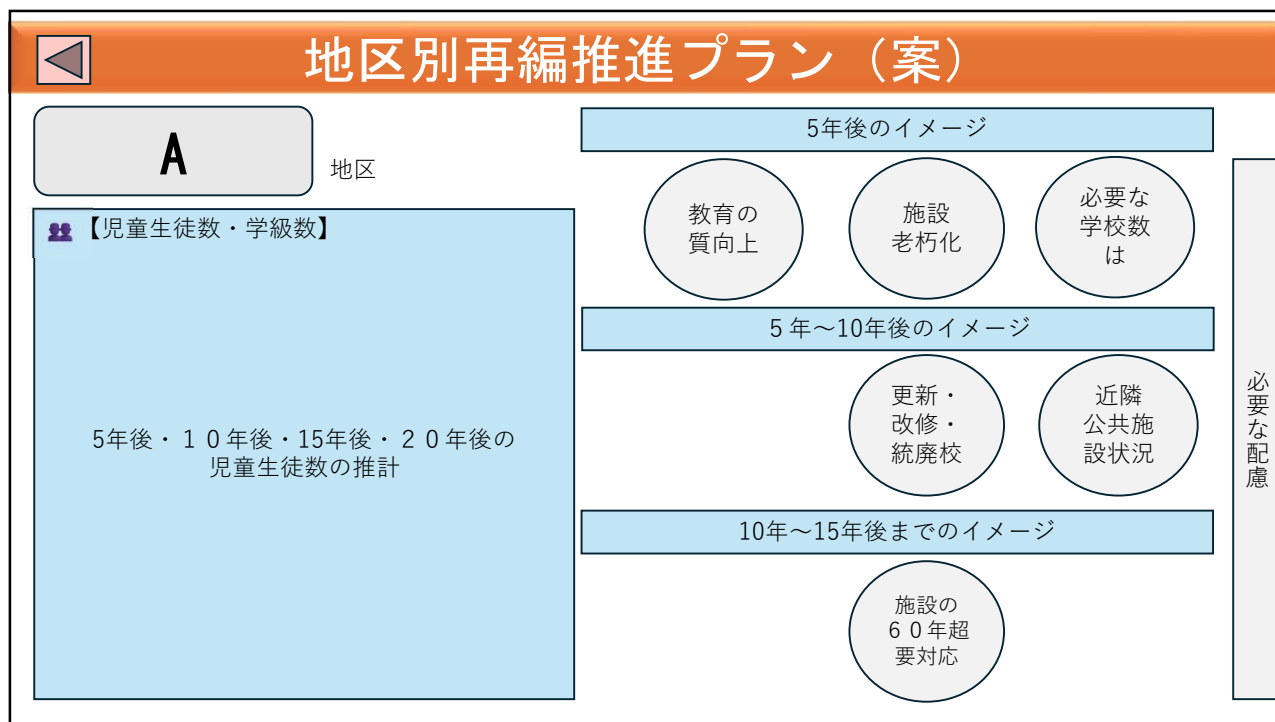
【周辺の状況】

- 大きな路線（高速道路等）の道路が走っている
- 市街化調整区域があり、家が増えない

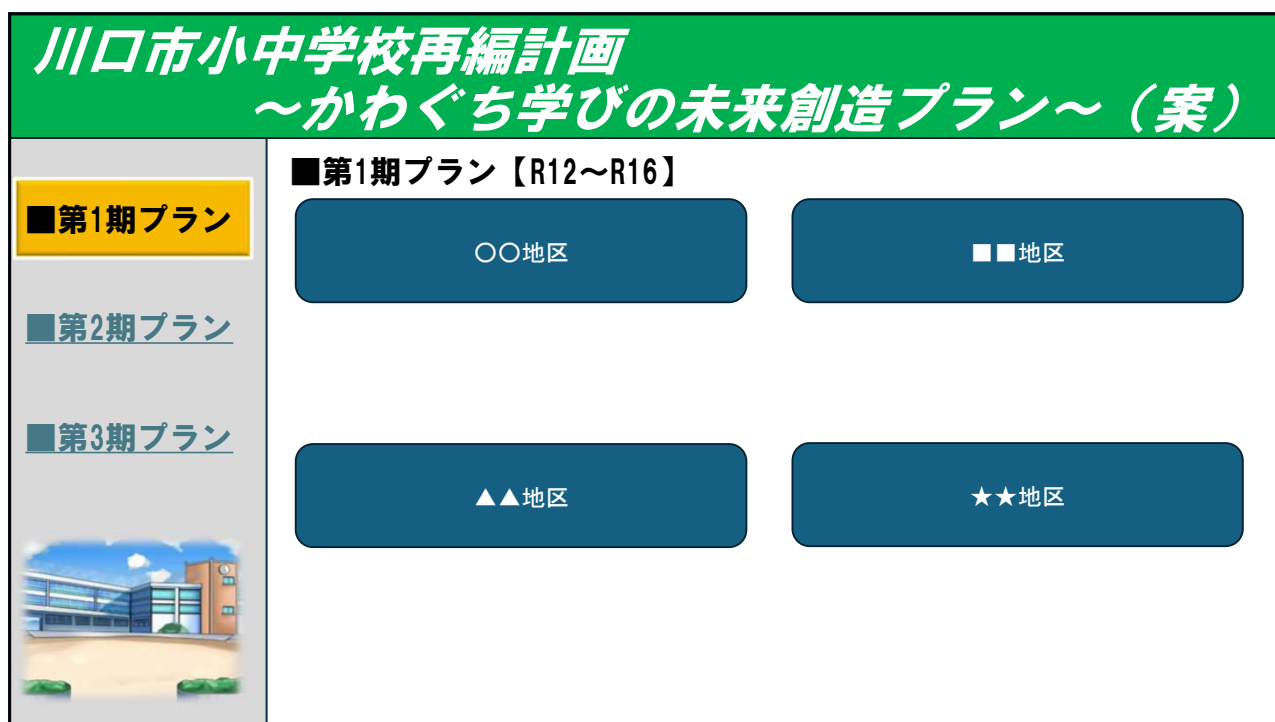
【本地区の「未来創造プラン（案）」】

- 将来的にA小学校は残し、他学区からの受け入れ可能学校とする
- 特色・付加価値をつける
- 〇〇公民館との連携
- 自転車・市バスの導入
- 給食の自校化？食堂を入れる？（預かり機能の充実）
- 避難所としては・・・
- 跡地の有効利用は？

⑫



⑬




⑭

川口市小中学校再編計画 ～かわぐち学びの未来創造プラン～（案）

■第1期プラン

■第2期プラン

■第3期プラン



■第2期プラン【R17～R21年】

○○地区

■●地区

▲▲地区


⑮

川口市小中学校再編計画 ～かわぐち学びの未来創造プラン～（案）

■第1期プラン

■第2期プラン

■第3期プラン



■第3期プラン【R22～R26】 ※各期プランは5年ごとの見直し

○○地区

■●地区

▲▲地区

⑯